

整理番号	12	作成日	平成 18 年 6 月 20 日
事業名	自主防災組織力の強化（地域防災講習会・座談会）		
所属名	環境防災部 防災課 事業係	電話番号	(03) 5662-2129 (直通)

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》

《事業の開始年度》 平成15年度

- ・地域防災講習会の実施により地域防災リーダーを育成し、自主防災組織の活性化を推進します。
- ・自主防災組織主体の地域訓練等が実施されることにより、災害時に備え、区民の防災意識を高めるとともに地域防災力の向上を図ります。

【自主防災組織（町会・自治会284団体）加入世帯数・17年4月1日現在】

対象者 226,426世帯

自主防災組織数（270組織）
《加入世帯・組織数は年々増加しています》

活動指標

活動指標	17年度	(16年度)	活動指標	17年度	(16年度)
地域防災講習会・座談会開催回数（区主催）	7回	12回	地域防災講習会・座談会開催参加者数（区主催）	291名	426名

実地地域の再編により、実施回数が減りました。

成果・目標指標

成果・目標指標	17年度	20年度目標	成果・目標指標	17年度	20年度目標
地域訓練実施率	85% (230組織)	100%	地域防災訓練・講習会等の参加者数（地域主催）	34,961名	40,000名

・地域訓練等の未実施組織（40組織）に対し、講習会・座談会を通して働きかけを行い、全ての自主防災組織が地域訓練等を開催できるよう支援を行います。

・町会・自治会を単位に結成されている自主防災組織を基盤に、広域的な防災組織づくりを推進します。

経費の概要

17年度 事業実施経費 1,271千円

内訳

講習会・座談会の1開催あたり、約181,500円です。

【人件費と担当職員数】	ア 常勤職員	0.1人
1,174千円	イ 非常勤職員	0.1人
	ウ 臨時職員	0.0人

経費の説明

7回開催のうち会場使用料を2回分支出。応急救護訓練用三角巾（@300円）を地域防災講習者への参加者へ配付。参加者の負担額はなし。

その他

《実施の根拠となる法令等》
災害対策基本法第5条第2項

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》
なし(今後、防災士などへ協力の依頼を検討中)

《その他》

平成18年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	12	事業名	自主防災組織力の強化(地域防災講習会・座談会)
所属名		環境防災部 防災課 事業係	

所管課長評価

そう思う ←→ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性】							
1	公費を投じて実施すべき事業である。	5					
2	他の事業と整理、統合する可能性がある。					1	
【有効性】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		4				
4	成果が上がっている。		4				
【公平性】							
5	対象者や実施回数等は適切である。			3			
6	受益者負担の額は適切である。	5					*受益者負担なし
【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。							
7	ボランティアやNPOの活用の可能性がある。			3			一部活用は可能
8	民間事業者への委託等の可能性がある。					1	
【効率性】							
9	効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。		4				
10	経費を削減できる可能性がある。				2		

所管部長の意見等

災害時の共助の力を高めるには、一般的広報よりも住民と膝をつき合わせ、自らの地域を題材として具体的な防災対策を考えることが大切である。こうした事業を通し、はじめて実践に移すことができる。今後自らの地域を住民自身の目と足で確認し、改めて地域防災力を高める事業を勧めていきたい。

平成18年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	12	事業名	自主防災組織力の強化（地域防災講習会・座談会）
-------------	----	------------	-------------------------

所属名	環境防災部 防災課 事業係
------------	---------------

外部評価委員評価

そう思う ↔ そう思わない

	評価項目	評点					備考
		5	4	3	2	1	
【必要性】							
1	公費を投じて実施すべき事業である。		4				
2	他の事業と整理、統合する可能性がある。			3			
【有効性】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		4				
4	成果が上がっている。		4				
【公平性】							
5	対象者や実施回数等は適切である。		4				
6	受益者負担の額は適切である。			3			* 受益者負担なし
【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。							
7	ボランティアやNPOの活用の可能性がある。		4				
8	民間事業者への委託等の可能性がある。			3			
【効率性】							
9	効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。		4				
10	経費を削減できる可能性がある。			3			

外部評価委員の意見

いつ何が起きるかわからない時代であるので、防災意識が区民に広く浸透し、いざという時に助け合
 うことができるよう心構えが重要だと思う。防災組織作りが、さらに進むよう希望する。
 防災士との連携の可能性があるようなので、活躍を期待する。

評価欄の数字は、各項目の評価点です。